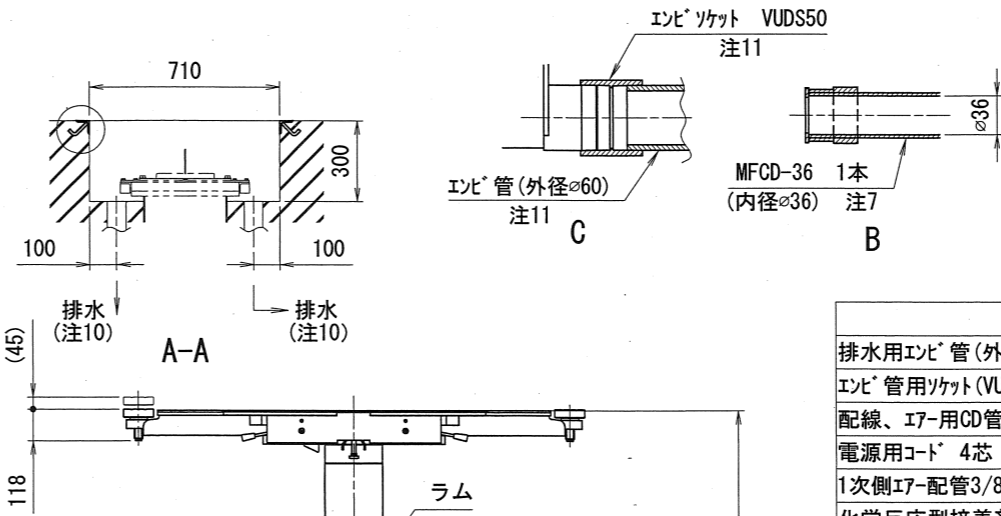
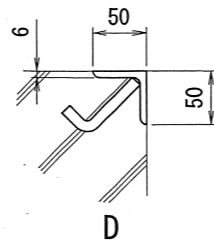
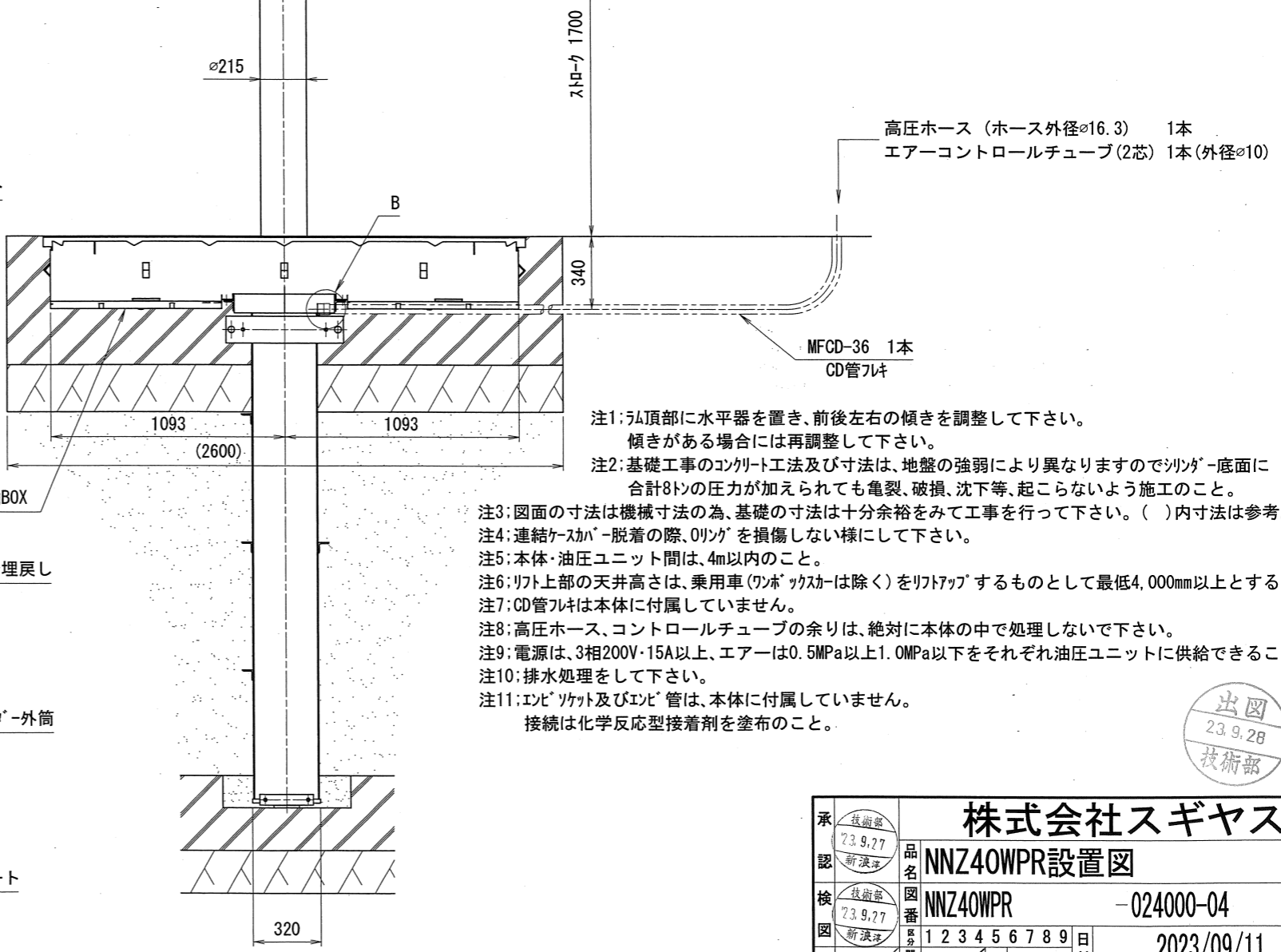
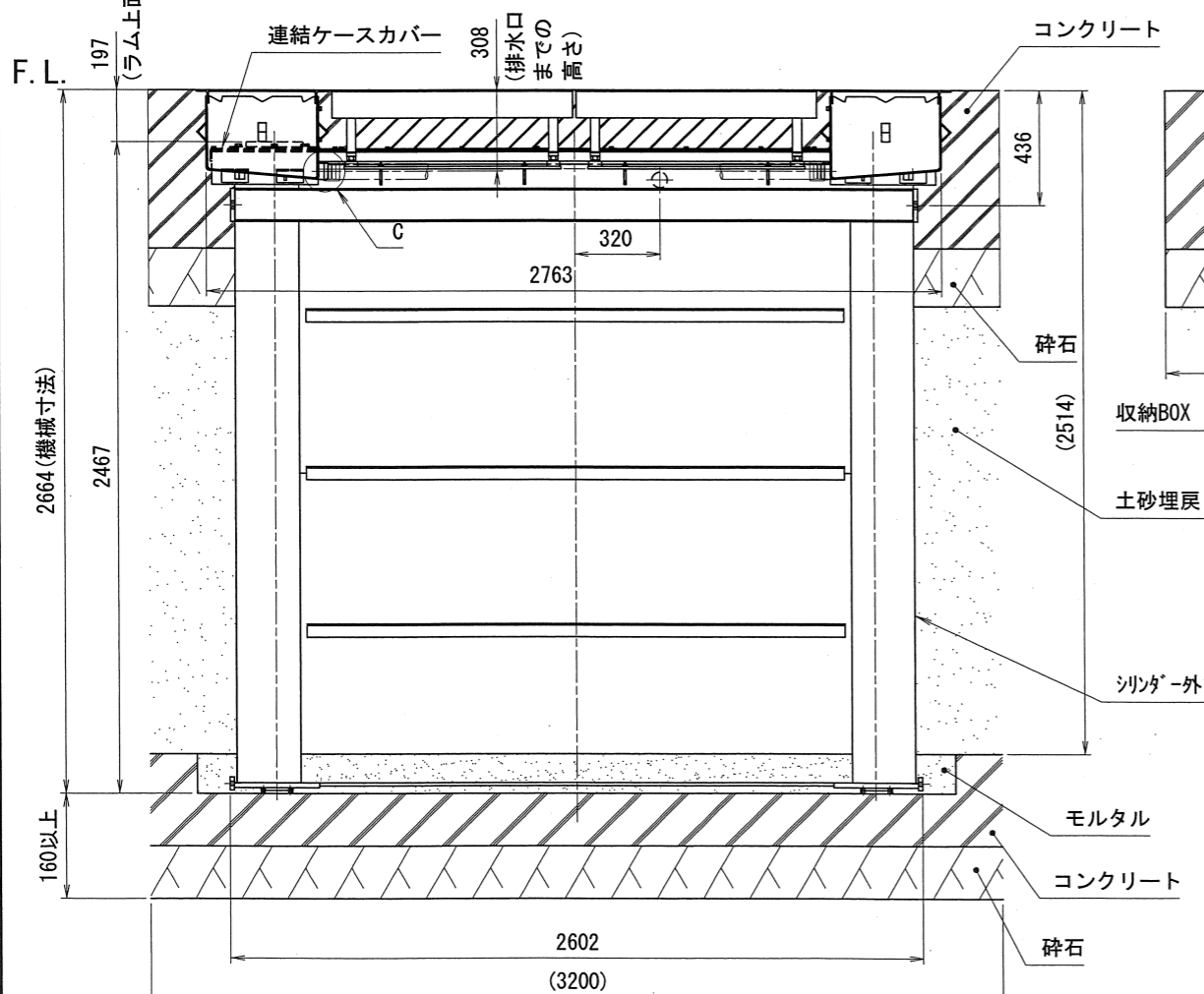
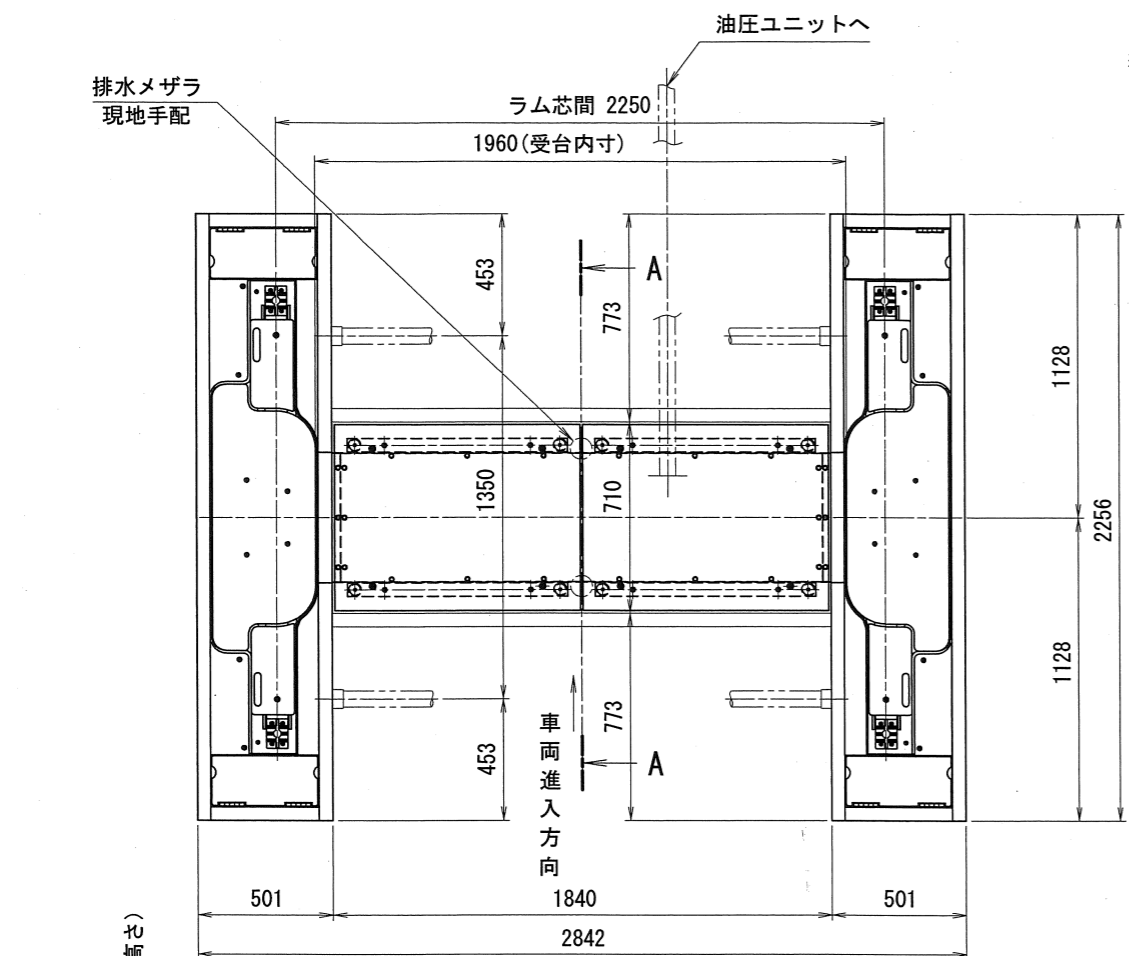


工事内容及び施工区分

| 工程 | 工事内容 | 建築 | | |
|----|-------------------------|----|--|--|
| 1 | 墨出し・根伐・堀削・型枠・基礎コンクリート工事 | | | |
| 2 | リフト組立及び据付け工事 | | | |
| 3 | モルタル及び土砂埋戻し工事・残土処理 | | | |
| 4 | CD管配設・手元開閉器及び通電工事 | | | |
| 5 | 土間コンクリート打設・床仕上げ工事 | | | |
| 6 | ユニット設置・連絡線接続・試運転 | | | |



| 現地手配品 | |
|---------------------------------|--|
| 排水用エビ管 (外径φ60) | |
| エビ管用ソケット (VUDS50) | |
| 配線、エア-用CD管 (MFCD-36) 1本 | |
| 電源用コード 4芯 2SQ以上 | |
| 1次側エア配管3/8以上 (0.5MPa以上1.0MPa以下) | |
| 化学反応型接着剤 | |



- 注1: ラム頂部に水平器を置き、前後左右の傾きを調整して下さい。傾きがある場合には再調整して下さい。
- 注2: 基礎工事のコンクリート工法及び寸法は、地盤の強弱により異なりますのでシリンダ-底面に合計8トンの圧力が加えられても亀裂、破損、沈下等、起こらないよう施工のこと。
- 注3: 図面の寸法は機械寸法の為、基礎の寸法は十分余裕をみて工事を行って下さい。() 内寸法は参考。
- 注4: 連結ケースカバー-脱着の際、Oリングを損傷しない様にして下さい。
- 注5: 本体・油圧ユニット間は、4m以内のこと。
- 注6: リフト上部の天井高さは、乗用車(ワホ-リフターは除く)をリフトアップするものとして最低4,000mm以上とすること。
- 注7: CD管フレキは本体に付属していません。
- 注8: 高圧ホース、コントロールチューブの余りは、絶対に本体の中で処理しないで下さい。
- 注9: 電源は、3相200V・15A以上、エア-は0.5MPa以上1.0MPa以下をそれぞれ油圧ユニットに供給できること。
- 注10: 排水処理をして下さい。
- 注11: エビソケット及びエビ管は、本体に付属していません。接続は化学反応型接着剤を塗布のこと。

出図
23.9.28
技術部

| | | | | | | | |
|----|--|----------------------|--|----|--|-------------------------|--|
| 承認 | | 技術部 23.9.27 新渡 | | 品名 | | 株式会社スギヤス NNZ40WPR設置図 | |
| 検 | | 技術部 23.9.27 新渡 | | 図番 | | NNZ40WPR -024000-04 | |
| 図 | | 新渡 | | 日付 | | 2023/09/11 | |
| 検 | | 新渡 | | 製 | | 石川恵 | |
| 図 | | 新渡 | | 尺 | | FREE | |
| 図 | | 新渡 | | 紙 | | A2 | |

| | | | | |
|----|-----|---|---|------|
| 訂正 | 年月日 | 記 | 事 | 担当承認 |
|----|-----|---|---|------|